

# 令和7年度 鶴嶺公民館主催事業実施報告（12月～3月実施分）

資料 1

## 1 子ども事業

令和8年3月12日時点（速報値）

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	子どもの広場	対面	小学生を対象に、工作・お菓子作り・スポーツや野外活動等のふれあいの場を設け、さまざまな体験を通して自立心を養う。季節の風物詩を取り入れ日本の伝統継承の心を養う。	①11/15（土） ②2/21（土）	小学生	①24人 ②24人	①15人 ②14人	①13人 ②14人	11月は「クリスマスオーナメント作り」、2月は「割りばし鉄砲作り」を開催した。モノ作りをするだけでなく、子ども同士の交流の場にもなった。
2	親子グラウンド・ゴルフ体験教室	対面	萩園第三公園を活用し、親子でグラウンド・ゴルフを取り入れ、参加者同士の交流を図る。	2/28（土）	小学生とその保護者	12組	5組	2組	当日の欠席が多く出てしまったが、参加者は積極的にプレーしており、チームごとにお互いを応援し合ったり、教え合ったりとコミュニケーションの取れたプレーができた。

## 2 家庭教育支援関連事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	親子でみそ作り講座	対面	日本の伝統的な食文化の一つに味噌がある。その原料である大豆を使い味噌作りを体験する。また、親子で取り組むことで食に対する理解を深め、食生活を大事にする心を育てる。	2/7（土）	小学生と保護者	9組	9組	7組	手間暇をかける調理の工程や体験を通して、食べる喜び、食事への関心を高めることができた。親子で楽しく料理を作り、家族以外の大人の方と交流しながら一緒に料理を作り上げる経験ができた。
2	子育ての広場 カルガモ	対面	乳幼児を持つ家庭を対象に子ども室を開放し、憩いの場、コミュニケーションの場を提供する。	毎月第4木曜日	乳幼児の保護者	20人	—	11月：8組17人 12月：24組53人 1月：8組16人 2月：10組20人 3月：-組 -人	20年以上継続してきた講座である。幼い時「カルガモ」に参加した方の中には、大人になってから、公民館の子育て企画員として一緒に企画運営に携わる方もいる。12月は25日開催であり、ロビーを使用して人形劇を行い、大いに賑わった。
3	子育て応援プログラム	対面	親子を対象に、対話型鑑賞会や子どもを取り巻く環境についての勉強会、就園前の親子の体験ミニ旅行、相互保育による講座など、提案型の講座を実施した。 ①陶の絵皿とXmasオーナメント ②絵本で育つもの ③手ぶらでウクレレ・親子でワクワク ④ぼかぼかお出かけ	①11/ 8（土） ②12/ 4（木） ③12/11（木） 12/18（木） ④ 3/10（火）	子育て中の親と子	①12組 ②15組 ③10組 10組 ④ 7組	①12組 ② 8組 ③ 9組 9組 ④ 8組	① 7組 ② 7組 ③ 8組 3組 ④ 8組	①11月は「陶の絵皿とXmasオーナメント」と題し、パパママを対象とした、親子で楽しむオリジナル絵皿づくりを実施した（託児付き）。 ②12月は「絵本で育つもの」と題し、絵本の読み聞かせを実施した。 ③同じく12月に「手ぶらでウクレレ・親子でワクワク」と題し、子育て中で、気分転換したい方も対象に2日間ウクレレを使用した講座を開催した。 ④3月に「ぼかぼかお出かけ」と題し、マイクロバスを使って二宮「ラディアン花の丘公園」にて未就園児と保護者を対象とした講座を開催した。

## 3 シニア事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	簡単エクササイズ	対面	加齢に伴う筋力低下の防止を目的とした体操を学ぶ。	1/9, 16, 23（金）	60歳以上	10人	12人	12人	3週連続講座としたことで、高齢者が自身で肩こりや腰痛の予防など、楽しく、長く続けていけるトレーニングやエクササイズを学ぶ実践的な講座を実施することができた。
2	遊々クラブ	対面	外出や趣味を持つ機会の少ない高齢者に、気軽に参加できる音楽、手芸、散策などの体験の場を年間を通して提供し、新しいコミュニティ作りを目指す。 ①寒仕込手作り味噌 ②春うらら散歩～山北の桜と足柄茶～	①2/ 5（木） ②3/28（土）	65歳以上	①10人 ②10人	①12人 ②12人	①12人 ② -	多種多様な講座を開催することで、高齢者の目的と生きがい、認知症予防や社会性の情勢を図ることができた。
3	スマホ（Android）教室	対面	スマートフォンを持っていても、活用していない高齢者に向けて、通信手段以外に、便利なスマートフォンの機能の一部を学んでもらい、デジタル機器利用促進につなげていく。	2/12（木）	基本操作はできる人で、さらに利用したい人	10人	10人	9人	スマートフォンを持っていても、活用していない高齢者に向けて、通信手段以外に、便利なスマートフォンの機能の一部を学んでもらうことができ、参加者の満足度も高かった。

#### 4 博物館連携事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	鶴嶺歴史講座「湘南の武士団・鎌倉党～懐島景義の一族～」	対面とオンラインの併用	博物館との連携事業として、学芸員を講師に迎え、平安から鎌倉時代の中世の茅ヶ崎の歴史を学び、ふるさとの意識を醸成するきっかけにする。	2/23（月）	中学生以上	会場:60人 Zoom:10人	会場:60人 Zoom:6人	会場:59人 Zoom:5人	茅ヶ崎ゆかりの懐島景義の背景を探るため、鎌倉党の一族について掘り下げた講座を実施した。地域への興味関心を喚起する内容とし、参加者の茅ヶ崎に対する文化・歴史を知る機会となった。

#### 5 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	卓球開放	対面	身近な卓球を気軽にできるよう、卓球サークルの協力の元で、講義室を卓球場として一般開放する。	毎月第2・第4日曜日	一般	12人	—	11月:13人,13人 12月:12人 1月:12人,12人 2月:7人,13人 3月:—	小学生から80歳代まで、幅広い年代が参加している。つまみね卓球同好会の指導・協力のもと、知り合い同士だけでなく、初対面の参加者とも交流できるよう進めている。
2	40代のためのYOGA教室	対面	加齢による運動器機能不全を防ぐためヨガ特有の呼吸等で、自分自身でできる生活習慣病予防を学び、筋力の維持、向上につながる運動習慣を喚起する。	11/7,14,21（金）	40代女性	10人	14人	10人	体を自由に動かせる40代のうちに日々のトレーニングを習慣づけ、予防対策を身につける機会となった。
3	神奈川散策「秦野の名水をめぐる」	散策（屋外活動）	環境省が、昭和60年3月に全国各地100か所の湧水や河川を「名水百選」と選定した「秦野盆地湧水群」の名水を巡り、神奈川の景観や自然や歴史文化を知り、参加者との交流を深める。	11/13（木）	一般	12人	12人	11人	郷土の考えを神奈川県にまで広げ、全国に誇れる景観、自然、歴史文化の土地を直接訪れ、郷土愛を育むとともに、共通の嗜好を持つ参加者同士の交流を深める機会となった。
4	クリスマスツリーの壁かけ	対面	自然素材やアートフラワーを使って、クリスマスツリーの壁かけを作る。参加者が自分の創造性を活かしオリジナルなツリー作りをし、参加者同士の作品を鑑賞し交流する機会を設ける。	11/16（日）	一般	12人	13人	13人	現代の様々なストレス社会の中で、「花による癒し」を模索することにより、心の豊かさにつながった。また、生涯学習の1つとして「フラワーアレンジメント」を学ぶ一助となった。
5	子どもおとなもみんなで音あそび	対面	障がい者対象の絵本遊びやリズム遊びを実施し、事業への参加を通して、地域の障がい者が公民館を気軽に過ごせるサードプレイスと認識してもらうきっかけにする。	11/22（土）	茅ヶ崎支援学校 小学部・今宿小 ぼぶら級・浜之郷小の子教室・ 梅田小仲よし級の児童と家族	8組	3組	2組	土曜日は、放課後等デイサービスに通所している児童が多く、日程が合わなかったため参加を見送ったことが後日判明した。子どもだけでなく、大人も一緒に、絵本や音楽を使った遊びを通して、体を動かしたり表現活動を行うことで、学びの機会を創出することができた。
6	癒やしのハーブ講座	対面	心と体を癒す効果のあるハーブを使って、ハーブの基礎知識、活用法を学ぶ。	11/30（日）	一般	12人	17人	12人	「冬にむけてのスワッグを作ろう！」を開催した。講師からハーブの基礎知識を学ぶとともに、クラフトづくりを通して花や葉の持つ自然の力を体感する機会を提供することができた。
7	つまみね健康レストラン「伝えたい！お正月のおもてなし料理」	対面	変化し続ける食生活のなかで、健康的な見地から食生活を考え、健康の維持増進を目指し、市保健所健康増進課、茅ヶ崎市食生活改善推進団体、公民館が連携し実施する。	12/4（木）	20歳以上	12人	16人	12人	おせち料理は、栄養バランスが考慮された健康的な食事であり、健康意識の向上に繋げることができた。作る機会が減少してきた行事食を取り入れながら、自然の恵みや四季の変化を楽しみ、食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。
8	日本の年越し「しめ飾りづくり」	対面	昔から地域で行われてきた正月を迎える行事を通して、日本古来の伝統の継承と地域の絆を深める。	12/7（日）	小学生以上	30人	38人	28人	萩園在住の60歳以上の方で構成される「萩園笑寿会」に指導をいただいた。「自作のしめ飾りで新年を迎えられる」という参加者の声もあり、伝統文化に親しむよい機会となった。
9	知って安心！！成年後見制度	対面	【地域福祉課と共催】 高齢化の急速な進行や世帯構成の変化等により、高齢者や障がい者の生活を家族で支えることが難しくなっている中、成年後見制度の適切利用を促進する必要がある。一方で、本制度の周知は十分な状況とは言えず、より多くの方に向けて周知啓発・理解促進を図る。	1/28（水）	一般	30人	11人	11人	高齢化の急速な進行や世帯構成の多様化による中で、「成年後見制度」の適切な利用について普及啓発・理解促進を図ることができた。
10	給食展	対面	【学校給食部会、学務課と共催】 教育の一環として「安全でよりよい給食作り」に励む給食調理員とともに、過去から現在まで続く給食の歴史を、より多くの方に理解してもらい、4月から小学校に通う予定の未就学児の親子を対象に給食の献立を知ってもらうことを目的に開催。	3/28（土）	一般	100人	—	—	
11	学習室開放	その他	学生の学習支援と公民館の空室の活用を図る。	4月～3月 随時	中学生～大学生	—	—	11月:24人 12月:5人 1月:24人 2月:39人	定期試験前や受験前は、特に中高生の利用が多く、自習場所のニーズがあることがわかった。

## 6 学習成果活用・学習情報提供事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	つるみねオープンサークル「あなたも私も歌えるコンサート！」	対面	鶴嶺公民館でのサークルの活動を、一般利用者に体験してもらう機会を設ける。サークル会員の増加と、公民館利用者の増加を目指す。	12/6(土)	一般	なし	23人	23人	コーロ・ピアチェによる「あなたも私も歌えるコンサート！」を開催した。オープンサークルという形態は、講師がサークル員ということで、参加者にとって身近に感じられ、新たな交流や人間関係構築の場となった。
2	公民館ウィーク	その他	日頃公民館を利用したことのない人への広報活動として5館が連携して展示や体験講座を市役所で行う。	選挙のため中止	-	-	-	-	
3	第44回つるみね公民館まつり	その他	公民館まつり実行委員会が中心となり、自ら企画・立案・運営を行い、各サークルの学習の成果を発表し、公民館が身近な社会教育の発信基地であることを地域に広め、交流を深める。	3/7(土) 3/8(日)	-	-	-	-	「楽しい! つながる 地域の輪」をテーマに、公民館で活動する団体や、鶴嶺地域で活動する団体の日頃の成果発表の場となるだけでなく、地域の多様な世代が行きかう、地域交流の場となった。オープニングでは、梅田中学校吹奏楽部による演奏や、実行委員会企画として歴史講演「ロマンあふれる鶴嶺～考古学的魅力を語る～」を開催した。

## 7 公民館利用者活動支援事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	利用者懇談会	/	公民館利用者団体で組織される懇談会(意見交換会のほか、草取り、大掃除等)		○	草取			○	草取		大掃除		○	
2	利用者懇談会5館協議会		5公民館の利用者による意見交換会											30	

## 8 次世代ネットワーク事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	インターンシップ受け入れ	対面	大学生の就業体験とともに社会教育について考えてもらう機会を創出する。	8/23, 26	大学生	1人	2人	1人	2日間のうち、1日目はつるみねミュージックイン「サマーライブ」のスタッフとして運営をしてもらった。2日目は窓口業務、ポスター作成、利用者へのインタビューなどを体験してもらい、短い日数の中で公民館職員について知ってもらう機会となった。

## 9 公民館運営審議会等

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館運営審議会	対面	公民館における主催事業等の企画実施についての調査・審議等や館長の諮問に応じ答申を行う。				23				7				17
2	公民館運営審議会委員連絡協議会	対面	5館の公民館運営審議会委員の連絡協議会。								5				
3	神奈川県公民館連絡協議会研修会	対面	神奈川県公民館連絡協議会主催の研修会に公民館運営審議会委員、館長などが参加。							30					
4	公民館運営審議会委員等研修会	対面	社会教育委員・公民館運営審議会委員を対象に、社会教育への理解を深められるよう、社会教育の基礎的な学習を行う(社会教育課主催)					8							

## 10 施設維持管理

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	施設維持管理及び設備保守点検	/		適宜実施 (保守・点検・修繕)											